



# かがやく浜の子

平成29年7月14日

## 『よりよい人間関係をつくるために』

今月7日に実施した授業参観懇談会及びスクラム教育講演会には、多数の保護者の皆様に御出席いただきました。ありがとうございました。

本校では平成27年度から東京聖栄大学の岡田教授に御指導をいただきながら、『人間関係づくりプログラム』を取り入れた授業を行っています。当日の授業参観でも御覧いただいたように、『構成的グループエンカウンター』を行う中で、自己肯定感を高め、友達の行いや考えのよさに気づいたり、違いを認め合ったりする体験を積み重ねていきます。もちろん、普段の授業や活動の中でも『自他のよさに気づく』ことを大切にしていますが、年間数回のこの授業を通して、自己肯定感を高め、人とかわりつながる楽しさやよさを感じてほしいと考えます。午前中には、岡田教授による師範授業を2学級で行い、私たち教職員も、どのような授業の進め方や子どもにとらえ方をしていくことがよりよいのかを学ぶ機会としています。岡田教授の『当たり前のことを自然に褒める』ことや、『学習を進める人的物的環境を整える』こと等、すぐに日々の授業に活かせることや、人間関係づくりプログラムの効果について学ぶ場になりました。

スクラム教育講演会でも心温まる岡田教授の講演に、保護者の皆様から素敵な感想が寄せられました。一部を紹介します。

「日々頑張っている子どもをほめたくなりました。」

「ささやく声で褒めることも効果的。即実践します。」

「忙しい中だけれど、家族団らんや一緒に食事をする時間を大切にしていきたい。」

「子育てはプロセス。この言葉を頭に置きこれからの接し方を意識していきたい。」

「子育てに不安を感じていたが、講演を聴きどうすればいいのか分かり、よかった。」

「ただ聴くだけの講演でなかったことに好感が持てた。講師の先生が席を回って保護者に声かけをしてくれたので親近感があった。」

「もう一度岡田先生のお話を聞きたい。」

「普段話したことの無いお母さんと話せたことがよかった。楽しかった。」

「今、一番聞きたかった言葉だった。思うようにいかななくてもいいんだ。」

「子どもを信じて認めることが大切だと分かった。実践したい。」

皆さんの思いに心が熱くなりました。  
ありがとうございました。



(校長増田久美子)

